

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
FP演習 I		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	佐藤 秀樹
授業の概要				
ファイナンシャルプランナーの役割とその知識 ファイナンシャルプランナー試験3級対策				
授業終了時の到達目標				
ライフプラン・リスクマネジメント等ファイナンシャルプランナーに必要な知識を理解することができる				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~7	ライフプランニングと資金計画	FPと倫理 ライフプランニング 社会保険、公的年金 年金と税金		
8~13	リスクマネジメント	保険の基本 生命保険 損害保険 第三分野の保険		
14~19	金融資産運用	金融・経済の基本 セーフティネットと関連法規 債権・株式と投資信託 その他金融商品 ポートフォリオとデリバティブ取引		
20~25	タックスプランニング	所得税の基本 各所得と課税標準の計算 所得控除、税額の計算と税額控除 所得税の申告と納付、個人住民税、個人事業税		
26~31	不動産	不動産の基本 不動産の取引と法令 不動産の税金 不動産の有効活用		
32~37	相続・事業承継	相続の基本 相続税 贈与税 財産の評価		
38~44	まとめ・試験対策	学科試験対策 実技試験対策		
45	前期末試験	前期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
FPの教科書3級 (TAC出版)		出席率	20.0%	
FPの問題集3級 (TAC出版)		検定対策	20.0%	
自作プリント		期末試験	30.0%	
		課題・レポート	30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
FP演習Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	佐藤 秀樹
授業の概要				
ファイナンシャルプランナー試験3級対策				
授業終了時の到達目標				
ライフプラン・リスクマネジメント等ファイナンシャルプランナーに必要な知識を理解することができる ファイナンシャルプランナー試験3級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~ 2	ライフプランニングと資金計画	学科対策講義・実技対策講義		
3~ 4	リスクマネジメント	学科対策講義・実技対策講義		
5~ 6	金融資産運用	学科対策講義・実技対策講義		
7~ 8	タックスプランニング	学科対策講義・実技対策講義		
9~ 10	不動産	学科対策講義・実技対策講義		
11~ 12	相続・事業継承	学科対策講義・実技対策講義		
13~ 14	模擬答練	学科対策講義・実技対策講義		
15	前期末試験	前期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
FPの教科書3級 (TAC出版) FPの問題集3級 (TAC出版) 自作プリント		出席率 検定対策 課題・レポート 期末試験	20.0% 20.0% 30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
流通マーケティングⅡ		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
①流通・小売業をはじめ、リテールマーケティングの知識・スキルを必要とする多様な業種・分野に役立てる ②マーケティングをはじめ仕入・在庫管理、売場づくり、人事・労務を含む経営管理を学習し、流通・小売業従事者としての必要な基礎知識を身につける				
授業終了時の到達目標				
①リテールマーケティング検定3級合格 ②リテールマーケティングの基礎知識には、AI・IoTなどのIT利活用の高度化、グローバル化の急速な進展、人口減少に伴う需要の縮小、ライフスタイルの変化に伴う顧客ニーズの多様化などについても学ぶことができる。これらを活かし変化の激しい流通・小売業界への理解度を高める				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~2	I 小売業の種類	①流通における小売業の基本 ②組織形態別小売業の基本		
3~5	I 小売業の種類	③店舗形態別小売業の基本的役割		
6~7	I 小売業の種類	④商業集積の基本		
8~9	II マーチャライジング	①商品の基本		
10~11	II マーチャライジング	②マーチャライジングの基本		
12	II マーチャライジング	③商品計画の基本		
13~14	II マーチャライジング	④販売計画および仕入計画などの基本		
15~16	II マーチャライジング	⑤価格設定の基本		
17~18	II マーチャライジング	⑥在庫管理の基本 ⑦販売管理の基本		
19	I 小売業の種類およびII マーチャライジングについての確認問題	確認問題により理解不足を洗い出す		
20~22	III ストアオペレーション	①ストアオペレーションの基本		
23	III ストアオペレーション	②包装技術の基本		
24	III ストアオペレーション	③ディスプレイの基本		
25~26	IV マーケティング	①小売業のマーケティングの基本		

回	テ ー マ	内 容		
27～ 28	Ⅳマーケティング	②顧客満足経営の基本		
29～ 30	Ⅳマーケティング	③商圈の設定と出店の基本		
31～ 33	Ⅳマーケティング	④リージョナルプロモーションの基本		
34～ 35	Ⅳマーケティング	①顧客志向型売場づくりの基本		
36	v 販売・経営管理	①販売員の役割の基本		
37～ 38	v 販売・経営管理	②販売員の法令知識		
39	v. 販売・経営管理	②販売員の法令知識 ③小売業の計数管理		
40	v. 販売・経営管理	③小売業の計数管理		
41	v. 販売・経営管理	④店舗管理の基本		
42	検定対策①	検定過去問題を解く 理解不足、弱点を把握、対策をする		
43	検定対策②	検定過去問題を解く 理解不足、弱点を把握、対策をする		
44	検定対策③	検定過去問題を解く 理解不足、弱点を把握、対策をする		
45	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
販売士ハンドブック（基礎編）		期末試験 確認プリント 出席率 検定対策	30.0% 30.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス実務Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
企業・会社のしくみと一般的な社会常識を理解する。 仕事を処理するために必要な知識やビジネスマナーを身につける				
授業終了時の到達目標				
秘書検定2級合格 社会人に必要とされる最低限のマナー等を身につける 検定合格だけでなく来春からの仕事に備えて実践力を身につける				
実務経験有無		実務経験内容		
有		広報職として10年の実務経験 この経験を活かし、実務的な授業をおこなう		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する。				
回	テーマ	内容		
1~2	社会常識	社会と組織 仕事と成果 一般知識		
3~4	コミュニケーション	仕事の成果と人間関係 社外の人とのコミュニケーション		
5	コミュニケーション	社外の人への言葉遣い 好感を持たれる話し方		
6~7	コミュニケーション	社外文書の種類と形式 社交文書の種類と形式 ビジネスメール		
8~9	ビジネスマナー	来客対応 電話対応		
10	ビジネスマナー	交際業務		
11	ビジネスマナー	会議 ファイリング		
12~16	秘書検定検定2級過去問題	過去問題を解く		
17	確認テスト			
18~22	秘書検定検定2級過去問題	過去問題を解く		
23	実践①電話対応	電話対応 電話をかける・電話を受ける ロールプレイング		
24	実践①電話対応	電話対応 電話を受ける・伝言メモ作成 ロールプレイング		
25	実践②ビジネス文書作成	ビジネス文書作成/社内文書「議事録作成」		

回	テ ー マ	内 容		
26	実践②ビジネス文書作成	ビジネス文書作成 1. 社外・社内文書様式の違い「通知文」 2. 「社内文書作成」		
27	実践②ビジネス文書作成	ビジネス文書作成 社外文書作成		
28	実践③メールの書き方 封筒 あて名書き	ビジネスでのメールの書き方・レイアウト 封筒 あて名書き		
29	実践④来客応対	来客応対 名刺交換		
30	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
社会人常識マナー検定過去問題集2級		期末試験	20.0%	
秘書検定過去問題集2級		検定対策・結果	40.0%	
社会人常識マナーテキスト2,3級		確認テスト	20.0%	
		出席率	20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Excelハンズオン実習		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	中原 生恵
授業の概要				
1. Excelの基礎/応用知識取得 2. Excelを使ったビジネスデータ分析についての学習 3. ビッグデータの利用と機械の考え方についての学習 4. ビジネスで役立つExcelスキルの取得				
授業終了時の到達目標				
1. 職場で求められるExcel活用スキルの取得 2. データの加工/分析力を取得 3. ビジネスにおける統計学の理解				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~2	Excelの復習	1年生で習ったExcelの関数や参照について復習		
3	2. Excelスキル(関数含む)の使い方	関数やショートカットキーを使って作業時間を大幅に短縮する訓練		
4~6	3. 教科書を使ったデータの作成と加工および分析	1) ビジネスデータ 把握力 上記で学習した関数を活用してデータの加工技術を習得		
7~9	3. 教科書を使ったデータの作成と加工および分析	2) ビジネス課題 発見力 データを算出した際の外れ値(想定外の数値)の発見 グラフを利用したデータの傾向などを把握		
10~12	3. 教科書を使ったデータの作成と加工および分析	3) ビジネス仮説 検証力 上記で発見/把握した情報をもとに、仮説を立てる		
13~15	3. 教科書を使ったデータの作成と加工および分析	4) シミュレーション 一連の流れを個人で立証		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・「Excelで学ぶビジネスデータ分析の基礎」(オデッセイ コミュニケーションズ) 【参考文献】 ・「エクセルのデータ分析がみるみるわかる本」(秀和システム)		出席率 確認テスト 課題・レポート 期末試験	20.0% 20.0% 20.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Web制作実習基礎Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	田中 健介
授業の概要				
Webクリエイター能力認定試験 エキスパート試験についての対策				
授業終了時の到達目標				
Webクリエイター能力認定試験 エキスパートに合格すること				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
テキストや過去問の予習や復習など				
回	テーマ	内容		
1	動機付け・環境設定等	準備を行う		
2	第1章 Webサイト・制作の基礎知識	Webサイトの基礎知識を学ぶ		
3	第2章 HTMLの基礎と応用	HTMLの基本を学ぶ		
4	第3章 CSSの基礎と応用	CSSの基本を学ぶ		
5	第4章 高度なリストのデザイン	様々なデザイン方法を学ぶ		
6	第5章 テキスト主体のページを作成	テキストのレイアウトを学ぶ		
7	第6章 テーブルとそのスタイル	テーブルについて学ぶ		
8	第7章 ギャラリーレイアウト	ギャラリーレイアウトについて学ぶ		
9	第8章 フォーム	お問い合わせフォームを作成する		
10	第9章 Webデザインの基礎知識	Webデザインの基本を学ぶ		
11	第10章 サンプル問題	サンプル問題を解く		
12	サンプル問題の解説	サンプル問題の解説を行う		
13~15	復習とポイントまとめ	ここまで学んだことの復習を行う		
16	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
17	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		



回	テ ー マ	内 容		
18	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
19	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		
20	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
21	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		
22	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
23	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		
24	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
25	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		
26	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
27	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		
28	模擬問題演習	試験に向けての対策演習を行う		
29	模擬問題解説	模擬問題の解説を行う		
30	最終まとめ	授業の最後に試験の注意点などの説明		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Webクリエイター能力認定試験エキスパート 公式テキスト Webクリエイター能力試験エキスパート問題集		課題・提出物 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
デジタルデザイン実習		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	高橋 勇雄
授業の概要				
Illustrator基本操作、サーティファイ能力検定対策				
授業終了時の到達目標				
Illustrator基本操作習得 Illustratorクリエイター能力認定試験合格				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する。				
回	テーマ	内容		
1	基本操作編	基本操作		
2~4	基本操作	オブジェクトの基本操作		
5~6	基本操作	パスの描画		
7~8	基本操作	カラー設定		
9~11	基本操作	オブジェクトの編集		
12	基本操作	文字		
13~14	模擬問題	1回目1部		
15~17	模擬問題	1回目2部		
18~19	模擬問題	2回目1部		
20~22	模擬問題	2回目2部		
23~27	サンプル問題1部 2部	サンプル問題		
28~30	作品作成			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Illustratorクイックマスター Illustrator能力認定試験問題集		出席率 課題・レポート 確認テスト 資格取得	20.0% 20.0% 30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
就職活動を控え、これから、社会人になるにあたって、必要なスキルを身につける 3KAN教育の後半として、就職活動を通して社会人に必要なスキルを身につける				
授業終了時の到達目標				
1. 3KAN教育(1. 自己効力感 2. 成長実感 3. 学び続ける習慣)により企業が求める人材を育成する 2. 基礎学力、専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力の育成 3. 目標を設定し管理することによって、自己成長を実感させ、将来設計ができるようになる				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて、就職のしおりに目を通す				
回	テーマ	内容		
1	企業訪問/就職試験について/ 企業が欲しい人材/自己分析	企業が求める人材の理解と自分を理解する		
2	グループディスカッション・ワーク	ディスカッション(インバースト思考) ～聴く力をつけ、いい質問をする～ 1. グループワーク 2. Win-Winの関係		
3	就職や社会におけるSNSの活用 ・SNSを就職活動に役立てる方法と 注意点について理解する ・SNSが扱う個人情報や社会でどう 関わっているのかを、法律的な観点 から理解する ・「著作権」や「肖像権」への意識 を高める。 ・SNSやWeb上で写真や動画を扱う際 の注意点を理解する	1. SNSとはどのようなものか 2. SNSを利用した就職活動の方法例 3. SNSの利用を誤った場合の失敗例 (後半) ・著作権とは? ・肖像権とは? ・SNSへ画像や動画を投稿する際の注意点		
4	就職活動の確認	企業研究、求人確認等		
5	新聞を通して、情報の入手の仕方 や、新聞の読み方を学ぶ 外部講師(徳島新聞社)	①仕事に必要な基礎能力とは ②基礎能力向上に新聞がなぜ役立つか ③新聞と他メディアの違い ④慣れない新聞の読み方 ⑤1日10分で基礎能力のトレーニングになる新聞の使い方		
6	就職活動の確認	各自の活動状況を確認し、企業研修、会社訪問の設定等		

回	テーマ	内 容		
7	社会に出た際に必要となる知識を学び理解する（働くことの基礎知識～労働・給与・税金～） 外部講師	給与計算の基礎知識 ・給与に関する法律 ・給与支払いの5原則 ・給与明細の見方 ・残業時間の計算 ・法定労働時間と変形労働時間制 ・残業時間を計算する ・時間外労働の割増率 ・税金について		
8	社会人と学生の違いを理解する	社会人になるということ 学生と社会人の違い		
9～ 15	就職活動実践	就職活動・フォロー		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
就職の手引き		出席率	100.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職実務		情報ビジネス学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
就職関連書類作成 自己PR作成、発表 面接練習 グループワーク				
授業終了時の到達目標				
1. 間もなく始まる就職活動に向けて志気を高める 2. 就職活動に必要な心構えをしっかりと持つ 3. プレゼンテーションがうまくいくよう、立ち居振る舞いから応用内容までの完成を目指す				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する				
回	テーマ	内容		
1	会社訪問・電話対応ロープレ	会社訪問ロールプレイング 電話対応ロールプレイング		
2	身だしなみ講座	就職活動にふさわしい身だしなみについて		
3~5	学科プログラム	履歴書、求職票の書き方 プレゼン練習		
6	グループワーク?	自己分析		
7	グループワーク②	面接体験		
8	グループワーク③	グループディスカッション		
9	面接練習	立ち居振る舞い、自己PRなど		
10	模擬面接?	模擬面接を受ける		
11	模擬面接②	模擬面接を受ける		
12	模擬面接③	模擬面接を受ける		
13	模擬面接④	模擬面接を受ける		
14	グループワーク	模擬面接の振り返り、決意表明		
15	振り返り・まとめ	就職研修の振り返り・まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
就職の手引き		授業態度 課題・レポート	60.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Web制作実習応用		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	田中 健介
授業の概要				
HTMLとCSSを使って、Webサイトを構築できるようにする				
授業終了時の到達目標				
Webサイトを作れるようになること				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
テキストの予習や復習など				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介・準備	自己紹介と授業の準備を行う		
2	Webサイトの基本	Webサイトについての知識を理解する		
3	HTMLの基本	HTMLの基本や構造を理解する		
4	CSSの基本	CSSの基本や構造を理解する		
5	Webサイト制作の基本1	1カラムのサイト構築		
6	Webサイト制作の基本2	2カラムサイト構築		
7	Webサイト制作の基本3	タイル型のサイト構築		
8	外部メディアを利用する	外部メディアを活用したサイト構築を行う		
9	うまくいかない時の解決方法	うまくいかない場合の解決方法を模索する		
10	総復習	これまでの総復習を行う		
11	WordPress演習1	WordPressの構築を学ぶ		
12	WordPress演習2	WordPressの構築を学ぶ		
13	WordPress演習3	WordPressの構築を学ぶ		
14	WordPress構築4	WordPressの構築を学ぶ		
15	WordPress構築5	WordPressの構築を学ぶ		

回	テ ー マ	内 容		
16	WordPress構築 まとめ	これまでの総復習を行う		
17～ 29	オリジナルサイト制作	オリジナルのWebサイトの制作を行う		
30	オリジナルサイト制作	授業の最後に試験の注意点などの説明		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
1冊ですべて身につく HTML&CSSとWebデザイン		課題・提出物 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン実習 (Access)		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数 (時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位 (60時間)	選択	中原 生恵
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft Office Access の基礎知識取得</li> <li>・ MOS Access 2019 の取得</li> <li>・ Accessを使ったデータベース管理システムの構築</li> <li>・ ビジネスで役立つ Access スキルの取得</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MOS Access 2019 取得 (12月ごろ)</li> <li>・ 職場で使えるデータベース構築技術の取得 (データ/テーブル/フォーム/レポートの作成、データやクエリの管理、フォームの加工/印刷・・・等)</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する。				
回	テーマ	内容		
1	MOS Access 2019 対策授業	1) 学習用データのダウンロードについて CDによるインポートとネットからのダウンロード		
2	"	2) Accessの基本操作 データ/テーブル/フォーム/レポートの作成、オブジェクトの変更		
3~ 4	"	3) データベースの管理 テーブルのリレーションシップとキーについての学習		
5~ 6	"	4) テーブルの編集 テーブルの管理とレコード管理の学習		
7~ 8	"	5) クエリの編集 クエリについての学習と実行		
9~ 11	"	6) レイアウトビューを使ったフォームの編集 フォームについての学習		
12~ 14	"	7) レイアウトビューを使ったレポートの編集 レポートについての学習		
15~ 25	"	8) 模擬問題 資格取得に向けた学習		
26~ 30	Accessを使用したデータベース	Accessを使ったデータベース管理システムを構築		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
MOS Access 365 & 2019 対策テキスト&問題集		出席率 確認テスト 課題・レポート 資格取得状況	20.0% 20.0% 20.0% 40.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
スクリプト実習		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	岸 肇
授業の概要				
インターネット実習の知識を基に実習を通じて動的なホームページ作りを学ぶ。 スクリプトの考え方を習得する。				
授業終了時の到達目標				
自ら動的なホームページをコーディングできる				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
特になし				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	JavaScriptの基礎知識	プログラミング言語とは JavaScriptの概要 オブジェクト指向の考え方 プログラムを作成するために 練習問題		
3~ 4	はじめてのプログラム	はじめてのプログラム作成 簡単な計算をしてみよう 読みやすいプログラム WebブラウザにHTMLを出力する Webブラウザのタイトルと色を変更する 練習問題		
5~ 6	変数と演算について	値に名前を付けてアクセスする 変数で文字を扱う いろいろな計算 計算の優先順位の変更 ユーザーからの入力受け取り 練習問題		
7~ 8	条件判断と繰り返し	もし~ならば~をおこなう 条件を細かく設定する 設定した回数だけ処理を繰り返す 条件が成立している間処理を繰り返す 条件で繰り返しを修了する 練習問題		
9~ 10	ユーザー定義関数の作成	処理をまとめて名前呼び出せるようにする 変数の有効範囲を知る 練習問題		
11~ 12	オブジェクトの操作	オブジェクトを使ってみよう 日付けや時刻を操作しよう 数学計算用のメソッドを使う 文字列をオブジェクトとして扱う リンクやアンカーを設定する 練習問題		

回	テーマ	内容		
13～ 14	配列でデータをまとめて管理する	複数のデータをまとめて管理する 曜日を日本語で表示する 配列を操作する キーと値でペアデータを作成する 練習問題		
15～ 16	Webブラウザのオブジェクト	OSIによってメッセージを変更する Webブラウザでイベントを扱おう フォームの部品を利用する 新規のウィンドウを開く デジタル時計を作成する イメージを操作する 練習問題		
17～ 18	ユーザー定義オブジェクト	オリジナルのオブジェクトを作ろう オブジェクトにメソッドを追加する 練習問題		
19～ 20	DOMの操作	ドキュメント内の任意の要素にアクセスする スタイルを自動的に変更する DOMを使用したアニメーション 練習問題		
21～ 22	Ajaxはじめの一步	Ajaxとは サーバとデータをやり取りする jQueryについて ライブラリーを活用したアニメーション 練習問題		
23～ 24	課題制作①	動的なホームページを作る 課題 I		
25～ 26	課題制作①つづき	動的なホームページを作る 課題 I		
27～ 28	課題制作②	動的なホームページを作る 課題 II		
29～ 30	課題制作②つづき	動的なホームページを作る 課題 II		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門 教室		出席率 課題・レポート 実習・実技評価	20.0% 40.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネットワークリテラシ		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	岸 肇
授業の概要				
<p>コンピュータとネットワークをコミュニケーションの基盤ととらえ、ネットワークとコンピュータを用いた共同作業やインターネットにおける情報交換・情報共有の仕組みを、WWW、メール、ビデオ会議、グループウェアなど先端のコミュニケーションツールの基本概念とその実現例を通して学ぶ。世界中どこに行っても安全確実にコミュニケーションできる知識とスキルを修得する。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>情報を活用していく基礎的な能力を高めるために、コンピュータおよび情報処理に関する基礎知識を習得。</p> <p>コンピュータをはじめとするデバイスおよびインターネットの仕組みを理解。 大学生として一般的なメールの送受信の基本操作を身につけ活用することができる。 プレゼンテーションソフトを使って効果的で説得力のあるプレゼンテーションを実施できる基礎能力を身につける。 今後もその利用の拡大が広がると予想されるインターネットを利用するうえで必要なセキュリティに対する意識や情報倫理を身につけることができる。</p>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
<p>【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する。</p>				
回	テーマ	内 容		
1	第1章 ネットワークって何だろう？	ネットワークってどんな技術？ サーバーとクライアント		
2	第1章 ネットワークって何だろう？	プロトコルという共通のルール プロトコルのレイヤー構造		
3	第1章 ネットワークって何だろう？	ネットワークには住所がある インターネットとLAN		
4	第2章 データを相手に届けるための技術	データをやりとりする条件を知るう パケットとヘッダー データ送信の方式 ネットワークの標準TCP/IP		
5	第2章 データを相手に届けるための技術	TCP/IPの4つのレイヤー TCP/IPの4つのレイヤー TCPとUDP IP IPv6		
6	第2章 データを相手に届けるための技術	ルーティング ゲートウェイ イーサネットと無線LAN ドメイン名とDNSサービス DHCPで接続情報を自動設定		
7	第3章 データを活用するための技術	ネットワークサービスを知ろう Webサービスの基本 Webサイトのしくみ		
8	第3章 データを活用するための技術	SNSのしくみ 動画配信のしくみ		

回	テーマ	内 容		
9	第3章 データを活用するための技術	ネット検索のしくみ メールのしくみ クラウドのしくみ		
10	第4章 ネットワークを導入する	ネットワークの基本は家庭用も企業用も同じ ネットワーク構築の準備 インターネット接続 ネットワーク機器		
11	第4章 ネットワークを導入する	LANケーブル 小さなネットワークに分けて管理 LANで使われるネットワークサービス		
12	第4章 ネットワークを導入する	インターネットに公開するサーバーを構築する LANとLANを結んでWANを作る 無線LANを導入する		
13	第5章 ネットワークのセキュリティ	ネットワークのセキュリティを知ろう コンピューターウイルス(マルウェア)とは 許可なくネットワークを利用する不正侵入		
14	第5章 ネットワークのセキュリティ	ネットワーク内からの情報漏洩 ファイアウォールでネットワークを守る プロキシの導入 データを暗号化するSSL/TLS		
15	第5章 ネットワークのセキュリティ	無線LANのセキュリティ 情報セキュリティポリシーを策定する 企業ネットワークのセキュリティ対策 ウイルス対策ソフトを導入する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ネットワーク超入門(技術評論社)		課題・レポート 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
給与計算・社会保険		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	杉友 朋子
授業の概要				
給与計算と労働基準法等関係法令				
授業終了時の到達目標				
給与の計算、年末調整、労働に関する法令を理解することができる				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~5	給与計算の準備	給与 賃金についての法令(支払5原則、平均賃金等)の意味と体系 労働時間と休憩、休日 給与明細書		
6~9	給与計算・年末調整	入社に関する事務 住民税 労働保険の年度更新 報酬月額と算定基礎 退職に関する事務手続き 年末調整		
10~11	社会保険事務	社会保険の意義と種類 結婚・再就職に関する事務手続き 妊娠・出産に関する事務手続き 育児休業に関する事務手続き 労働災害に関する事務手続き 社会保険の事務手続き 雇用保険と年金 後期高齢者医療制度		
12~14	まとめ	総復習と研究発表		
15	後期末試験	後期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
給与計算と社会保険の事務がわかる本(成美堂出版) 自作プリント		出席率 期末試験 課題・レポート 確認テスト	20.0% 40.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
データマーケティング演習		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	選択	板東 里枝

## 授業の概要

- ①データマーケターとしての基本を学ぶ。  
基本的なマーケティング分の概要やデータの扱い方を学ぶ。
- ②具体的なデータ処理ができるようになり、その数値分析から「売り上げを伸ばす」提案ができることを目指す。

## 授業終了時の到達目標

- ①データマーケターの役割を理解し、マーケティング分析の基本が身につける。
- ②様々なデータベースより適切にデータを抽出し、必要なグラフなどにまとめることができるようになる。

実務経験有無	実務経験内容

## 時間外に必要な学修

【準備学習】  
次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する。

回	テーマ	内容
1	オリエンテーション	データマーケターとは 用語の説明
2	ビックデータとは	ビックデータとは ビックデータの利用・背景・活用 小売業を取り巻く環境の変化
3	データ活用	データ活用のステップ データの種類 データの見方の視点
4	Excelハンズオン① グラフ作成	グラフの種類とそれぞれの使い方を知る データマーケティングに必要なExcel操作
5	実習①	ウレコン・ドルフィンアイを使用する
6	Excelハンズオン② 散布図と相関	散布図の作り方 相関係数の意味 相関と因果
7	企画提案のための思考法	利用者への共感から問題の解決 問題解決のためのアイデア出し 試作品の提出とフィードバックの収集
8	データ活用と各業界	データの利用とさまざまな業界を紹介する フィールドワークの説明
9	POSデータ①	POSデータとは何か POSデータ分析の重要性
10	POSデータ②	POSデータの比較 POSデータから見えること①

回	テーマ	内容		
11	POSデータ③	POSデータから見えること② 売上げと価格		
12	フィールドワークの発表	事前に課題として与えておいたドラッグストア等の調査		
13	実習②	売れるカテゴリを決める考え方を知る		
14	実習③	売れる商品を選ぶ考え方を知る		
15	科目試験	科目試験実施		
16	マーケティングの基礎①	マーケティングとは何か		
17	ID-POSデータ①	ID-POSデータとは何か		
18	ID-POSデータ②	売上げを構成する要素 売上げ分解ツリーをつくる		
19	ID-POSデータ③	購入率とリピート率 売れ続ける商品		
20	マーケティングの基礎②	これからのマーケティング		
21	ID-POSデータ④	併売とはなにか リフト値を求める		
22	実習④	仮説を立てる練習		
23	外部データの利用①	外部データとは何か 気象データの利用		
24	外部データの利用②	外部データの活用例を知る		
25	実習⑤	外部データの活用の練習をする		
26	マーケティングの基礎③	代表値について		
27	課題発見と提案①	売り場の企画を練習する		
28	課題発見と提案②	企画の伝え方を練習する		
29	課題発見と提案③	企画のフィードバックを得て、売れる売り場づくりの考え方を知る		
30	科目試験	科目試験の実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
データマーケター養成講座 初級編		課題・レポート グループワーク課題	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動画制作実習		情報ビジネス学科/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	板東 里枝
授業の概要				
1. 動画の自主制作の習得(企画・撮影・編集) 2. YouTubeチャンネル運営に関する理解 3. 動画制作について個性・思考力の習得				
授業終了時の到達目標				
自身で企画した内容の動画を制作、YouTubeアカウントにアップロードまでの過程を習得				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する。				
回	テーマ	内容		
1~4	1. 練習用の動画制作	1) 練習用に動画を撮影と編集(自己紹介or学園紹介or徳島紹介etc)		
5	2. 伝えるための動画制作	1) YouTube用の動画制作制作について講義		
6~7	3. YouTubeチャンネル開設	1) YouTubeブランドアカウントを作成(PCからのみ設定可能) 2) YouTubeに認められるチャンネルの知識 3) YouTubeを徹底活用する		
8~15	4. 動画制作実習	1) 自主企画した動画を撮影し編集、YouTubeへアップロード		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
改訂 Youtube 成功の実践法則 60 カメラ(スマートフォン or iPhone) 編集機材(スマートフォン or iPhone or PC)		出席率 練習用動画制作(1本) YouTube用動画制作(2本) 後期末試験用動画・サムネ	20.0% 20.0% 20.0% 40.0%	